

令和5年度

県内主要企業 発注動向調査結果報告書

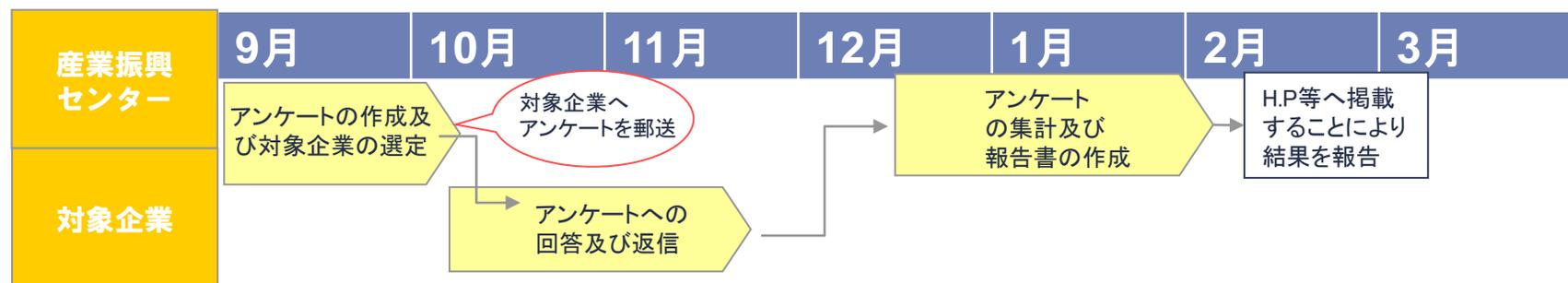
令和6年3月
企業振興部 取引支援課



調査概要

項目	概要
調査目的	福島県内企業の取引の実状を把握し、今後の取引振興施策の立案等の基礎資料とするため。
調査対象	福島県内に所在する業界の中核的な企業 500 社
調査時期、配布及び回収方法	令和5年11月 郵送（回収は、返信用の封筒の利用又はFAXによる返信） 〈参考〉 昨年調査実施時期：令和4年11月

【参考】これまでの流れ



参考調査票

令和5年県内主要企業発注動向調査票

企業名			所在地		
資本金	万円	従業員数	名(うち、正社員 名)		
記入者 所属・役職			記入者 氏名		

I 外注利用状況について

i 令和4年度の貴社・工場の外注加工額を記入してください。

外注加工額合計	万円/年	(うち県内 万円/年)	(うち県外 万円/年)
		(うち海外 万円/年)	

ii 令和4年同時期と比較した現在の外注額について該当するものに1つだけ○印を付けてください。

1 大幅に増加	2 増加	3 不変	4 減少	5 大幅に減少
---------	------	------	------	---------

iii 貴社・工場の外注企業数を記入してください。

全体	社	うち県内	社	
		うち県外	社(都道府県名)
		うち海外	社(国名)

iv 令和4年同時期と比較した現在の外注企業数について該当するものに1つだけ○印を付けてください。

1 大幅に増加	2 増加	3 不変	4 減少	5 大幅に減少
---------	------	------	------	---------

v 令和3年度と令和4年度の外注利用状況比較について該当するものに1つだけ○印を付けてください。

1 大幅に増加	2 増加	3 不変	4 減少	5 大幅に減少
---------	------	------	------	---------

vi 総生産額に占める外注額の割合について該当するものに1つだけ○印を付けてください。

1 10%以下	2 11~30%	3 31~50%
4 51%~70%	5 71%~90%	6 91%以上

vii 外注内容について該当するもの全てに○印を付けてください。(複数回答可)

1 鋳造	2 鍛造	3 プレス	4 プラスチック成形	5 製缶・板金	6 治工具
7 熱処理	8 塗装	9 メッキ	10 電気関係(基板・メカ組立・増設 他)	11 金型	
12 機械加工(NC旋削・MC・レーザー加工等)	13 製品開発(ソフト等)				
14 自社使用の製造設備(専用機等)、補修・保安(メンテ)	15 ユニット・アッセンブリ発注				
16 完成品製造委託	17 その他()				

viii 県外企業に外注している場合、県内企業に外注できない理由又は、県内企業へ外注しているものの直面している課題として該当するもの全てに○印を付けて下さい。(複数回答可)

1 設備を有する先がない	(必要な設備の名称:)	
2 技術を有する先がない	3 価格が高い (県外企業と比較して % 程度)	
4 納期に対応できない	5 少量生産に対応できない	6 品質管理体制に難がある
7 完成品製造への対応が困難である	8 特殊加工である (具体的に)	
9 本社の協力工場を利用している	10 本社が集中購買している	11 海外工場に対応できない
12 その他(具体的に)		

II 今後の外注について

i 今後6ヶ月先の外注の見通しについて該当するものに1つだけ○印を付けてください。

1 大幅に増加	2 増加	3 不変	4 減少	5 大幅に減少
---------	------	------	------	---------

ii 今後の外注方針について該当するもの全てに○印を付けて下さい。(複数回答可)

1 外注先(数)の拡大	2 外注先(数)の絞り込み	3 内製化の推進	4 海外生産、調達拡大
5 完成品購買の推進	6 現状維持	7 その他 ()	

iii 外注先を探す手段として該当するもの全てに○印を付けて下さい。(複数回答可)

1 取引先や関係者からの紹介	2 当センターの商談会や紹介	3 企業からの営業
4 展示会・見本市	5 自社HPでの公募	6 業界誌やネット等による情報収集
7 その他 ()		

III その他

i 今後の予定について、該当するものに○印を付けてください。

1 工場の拡張(増築等)	2 生産拠点を増加	3 工場の移転
4 工場の縮小	5 生産拠点を減少	6 不変

ii 海外の事業所等について該当するものに○印を付けてください。

1 海外に事業所、関連会社または子会社がある。⇒(1)へ	2 海外に事業所、関連会社または子会社がない。⇒(2)へ
------------------------------	------------------------------

(1) (海外に事業所等がある場合)事業所等の数及び所在する国、都市名を記入してください。(令和5年11月1日現在)

項目	内訳	国、都市名
事業所	箇所	
関連会社	社	
子会社	社	

※1 事業所:海外にある貴社の支店・営業所・工場等
※2 関連会社:貴社が50%以上50%以下の議決権を有する会社
※3 子会社:貴社が50%を超える議決権を有する会社

(2) 生産拠点の海外進出について該当するものに○印を付けてください。

1 進出する具体的な計画がある(国名:)	
2 (5年以内を目途に進出を)検討している(国名:)	3 考えていない

iii 貴社・工場の総生産額における取引先(顧客)の割合を記入してください。

県内	%
県外	% (都道府県名)
海外	% (国名)

iv 当センターからのあっせん紹介及び商談会等への参加において、取引成立条件がございましたら記入してください。

--

※ ご協力ありがとうございました。
ご回答は、同封いたしました返信用封筒、Eメール又はFAXのいずれかでお願いたします。
Eメール: torihiki@f-open.or.jp FAX: 024-525-4079
なお、記入いただいた内容は、許可なく当目的以外に使用することはありません。

回収状況

業種	調査対象 企業(数)	回収企業 (数)	回収率(%)
プラスチック	27	8	29.63
鉄鋼業	9	1	11.11
非鉄金属	16	8	50.00
金属製品	70	22	31.43
一般機器	169	43	25.44
電気機器	113	28	24.78
輸送用機器	49	14	28.57
精密機器	21	2	9.52
その他	26	8	30.77
合計	500	134	26.80

【参考】これまでのアンケート回収率の推移
(平成28年～令和5年)

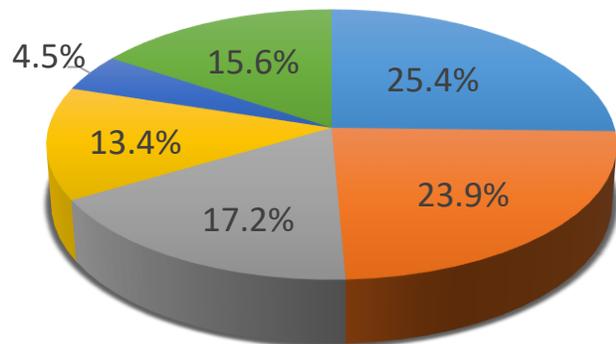


本調査の回収率

回答企業の地域区分

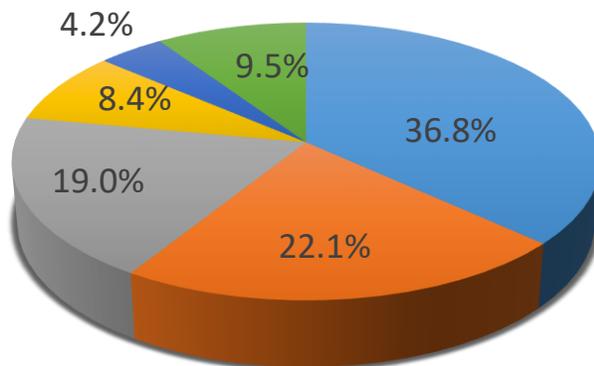
回答企業134社の所在地は、以下の地域区分(分布)となっている。

今回



■ 県北 ■ 県中 ■ 県南 ■ 会津 ■ 相双 ■ いわき

前回



■ 県北 ■ 県中 ■ 県南 ■ 会津 ■ 相双 ■ いわき

業種/地域	県北	県中	県南	会津	相双	いわき	合計
プラスチック	4	0	0	2	0	2	8
鉄鋼業	0	0	0	0	1	0	1
非鉄金属	0	1	1	4	1	1	8
金属製造	4	8	6	1	0	3	22
一般機器	11	9	9	5	1	8	43
電気機器	9	7	3	5	2	2	28
輸送用機器	4	5	2	0	0	3	14
精密機器	0	1	0	1	0	0	2
その他	2	1	2	0	1	2	8
合計	34	32	23	18	6	21	134
割合	25.4%	23.9%	17.2%	13.4%	4.5%	15.6%	100%

目次

I 外注状況

P7~17

- 1 平均外注加工額及び外注企業数
- 2 前期と比較した外注額
- 3 前期と比較した外注企業数
- 4-1 外注率(金額ベース)
- 4-2 外注率(企業数ベース)
- 5 前期と比較した総生産額
- 6 総生産額に占める外注額の割合
- 7 外注内容
- 8 県内企業へ外注できない理由

II. 今後の外注

P18~20

- 1 今後6ヶ月先の外注の見通し
- 2 今後の外注方針
- 3 外注先を探す手段

III. その他

P21~22

- 1 今後の予定
- 2 海外の事業所等

IV. まとめ

P23

まとめ

1 平均外注加工額及び外注企業数

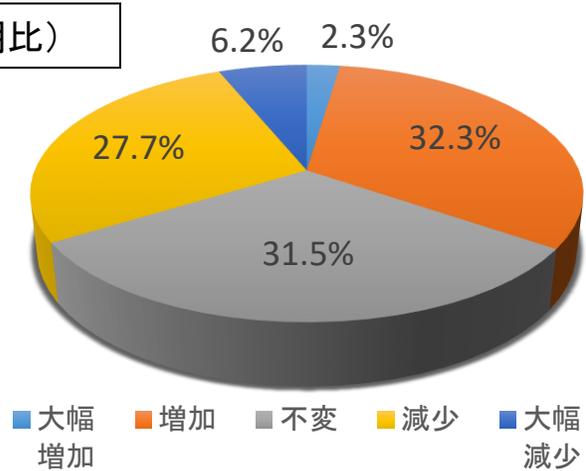
1社あたりの直近期(1年間)における平均外注加工額は、12億7,966万円、平均外注企業数は、70社となっている。

業種	外注加工額			外注企業数		
	外注加工 総額(万円)	有効回答数	平均外注加工額 (万円)	外注企業 総数(社)	有効回答数	平均外注企業数 (社)
プラスチック	37,380	2	18,690	82	2	41
鉄鋼業	1,500	1	1,500	8	1	8
非鉄金属	234,162	4	58,541	134	4	34
金属製造	445,887	14	31,849	653	14	47
一般機器	2,317,247	25	92,690	2,511	26	97
電気機器	6,027,591	13	463,661	1,572	13	121
輸送用機器	329,654	11	29,969	201	10	20
精密機器	65,048	1	65,048	40	2	20
その他	11,037	3	3,679	19	3	6
計	9,469,506	74	127,966	5,220	75	70

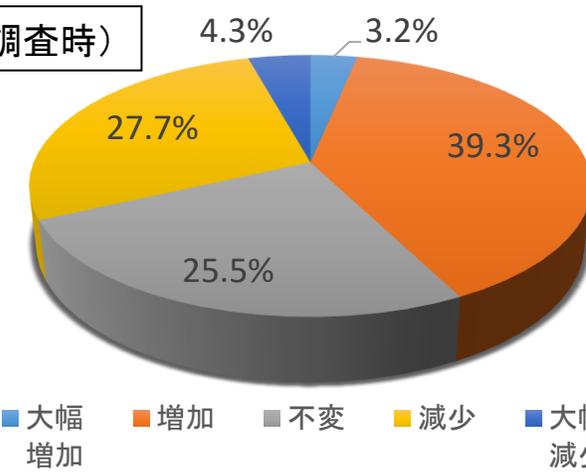
2 前期と比較した外注額

前期と比較した外注額は、「大幅増加及び増加」が34.6%となっており、前回調査時と比べ割合が減少している。

今回(前期比)



参考(前回調査時)

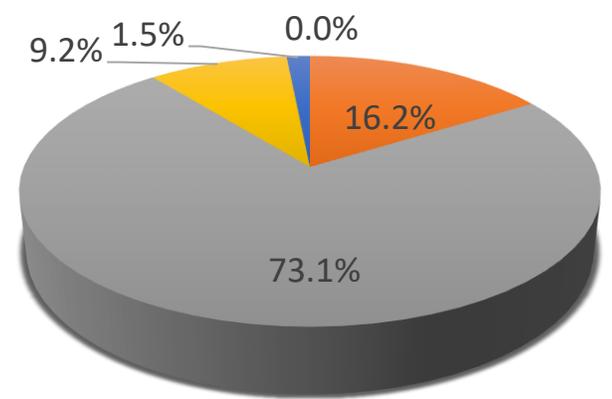


業種	大幅増加	増加	不変	減少	大幅減少	計
プラスチック	0	3	4	1	0	8
鉄鋼業	0	1	0	0	0	1
非鉄金属	0	2	4	2	0	8
金属製造	0	12	4	6	0	22
一般機器	1	14	12	11	4	42
電気機器	1	6	9	7	4	27
輸送用機器	1	4	4	5	0	14
精密機器	0	0	0	2	0	2
その他	0	0	4	2	0	6
計	3	42	41	36	8	130
割合	2.3%	32.3%	31.5%	27.7%	6.2%	100%

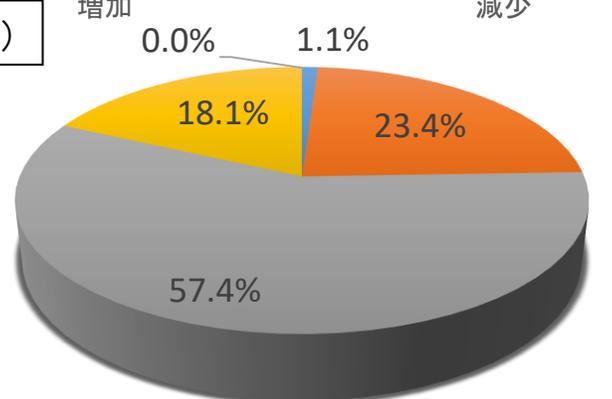
3 前期と比較した外注企業数

前期と比較した外注企業数は、「不変」が73.1%となっており、前回調査時と比べ「大幅増加、増加」、「減少、大幅減少」の割合が減少している。

今回(前期比)



参考(前回調査時)

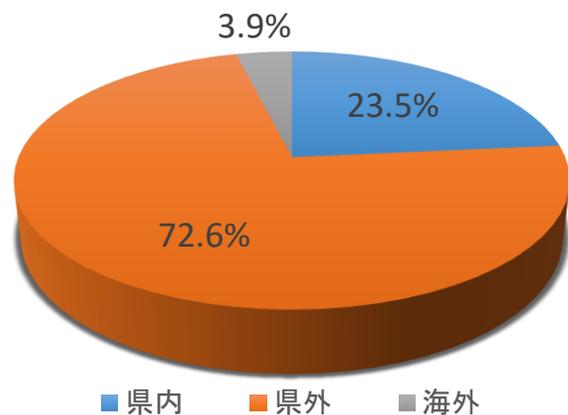


業種	大幅増加	増加	不変	減少	大幅減少	計
プラスチック	0	2	6	0	0	8
鉄鋼業	0	1	0	0	0	1
非鉄金属	0	0	8	0	0	8
金属製造	0	3	19	0	0	22
一般機器	0	7	29	6	0	42
電気機器	0	6	15	4	2	27
輸送用機器	0	2	11	1	0	14
精密機器	0	0	1	1	0	2
その他	0	0	6	0	0	6
合計	0	21	95	12	2	130
割合	0.0%	16.2%	73.1%	9.2%	1.5%	100%

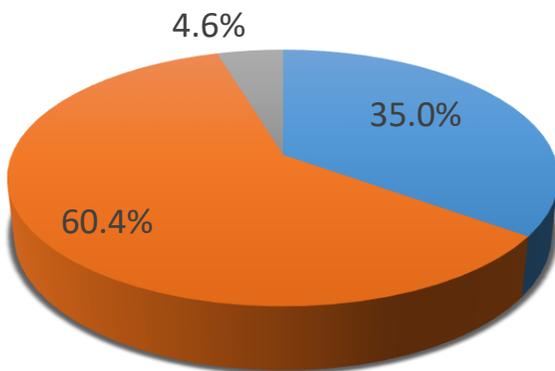
4-1 外注率(金額ベース)

県外への外注率(金額ベース)が72.6%で、前回調査時と比べ増加している。

今回



前回



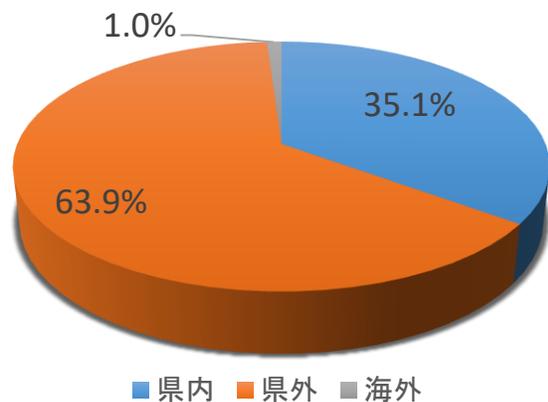
業種	県内(%)	県外(%)	海外(%)	合計
プラスチック	70.0	30.0	0.0	100.0
鉄鋼業	66.7	33.3	0.0	100.0
非鉄金属	15.5	77.2	7.3	100.0
金属製造	54.0	39.4	6.6	100.0
一般機器	45.3	50.6	4.1	100.0
電気機器	10.8	86.1	3.0	100.0
輸送用機器	65.8	28.8	5.4	100.0
精密機器	28.2	45.5	26.3	100.0
その他	16.6	72.9	10.5	100.0
全業種	23.5%	72.6%	3.9%	100%

※外注率(金額ベース) 県内 県外 海外
 各外注加工額/総外注加工額*100

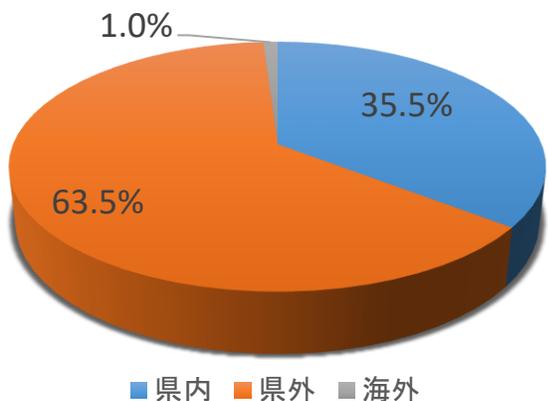
4-2 外注率(企業数ベース)

外注率(企業数ベース)は、依然として県外企業への比率が高い。

今回



前回



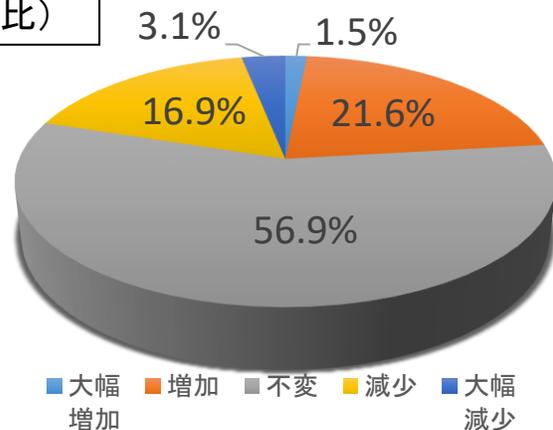
業種	県内 (%)	県外 (%)	海外 (%)	合計
プラスチック	65.9	34.1	0.0	100.0
鉄鋼業	62.5	37.5	0.0	100.0
非鉄金属	19.4	79.9	0.7	100.0
金属製造	51.0	48.4	0.6	100.0
一般機器	41.7	57.7	0.6	100.0
電気機器	16.7	81.9	1.3	100.0
輸送用機器	46.6	51.9	1.5	100.0
精密機器	25.0	52.5	22.5	100.0
その他	34.5	63.8	1.7	100.0
全業種	35.1	63.9	1.0	100%

※外注率(企業数ベース)
各外注企業数/総外注企業数*100

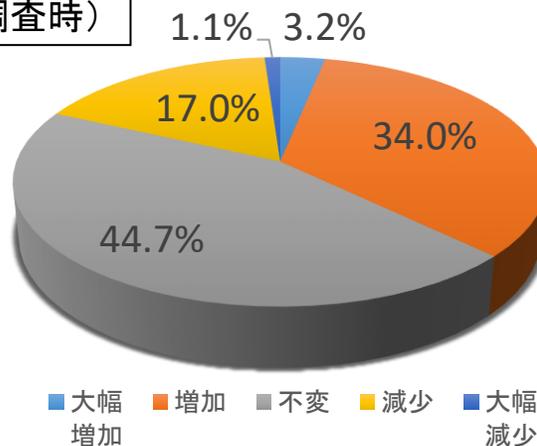
5 前期と比較した総生産額

前期と比較した総生産額は、「不変」が56.9%となっており、前回調査時と比べて大きく増加している。

今回(前期比)



参考(前回調査時)

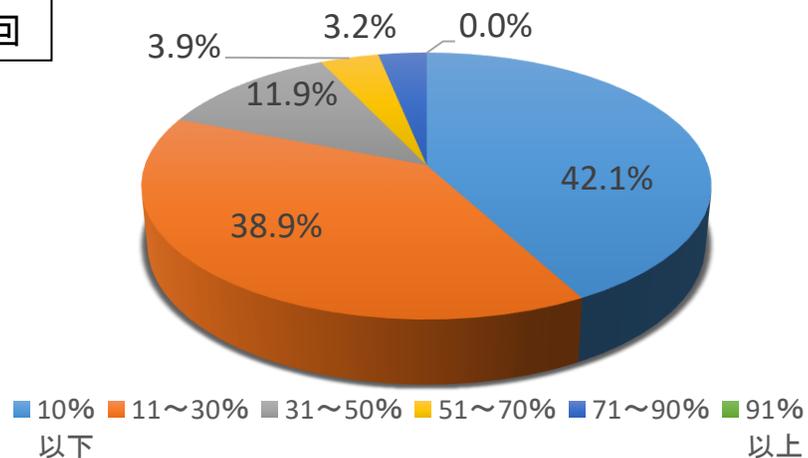


業種	大幅増加	増加	不変	減少	大幅減少	計
プラスチック	0	1	5	1	1	8
鉄鋼業	0	0	1	0	0	1
非鉄金属	0	2	5	0	1	8
金属製造	1	7	13	1	0	22
一般機器	1	10	23	8	0	42
電気機器	0	7	14	5	1	27
輸送用機器	0	1	7	5	1	14
精密機器	0	0	1	1	0	2
その他	0	0	5	1	0	6
合計	2	28	74	22	4	130
割合(%)	1.5%	21.6%	56.9%	16.9%	3.1%	100%

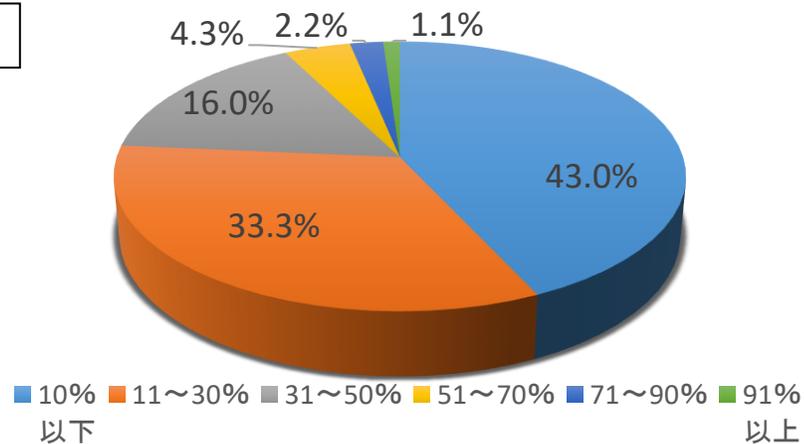
6 総生産額に占める外注額の割合

総生産額に占める外注額の割合は、「30%以下」が81.0%となっており、前回調査時と比べて増加している。

今回



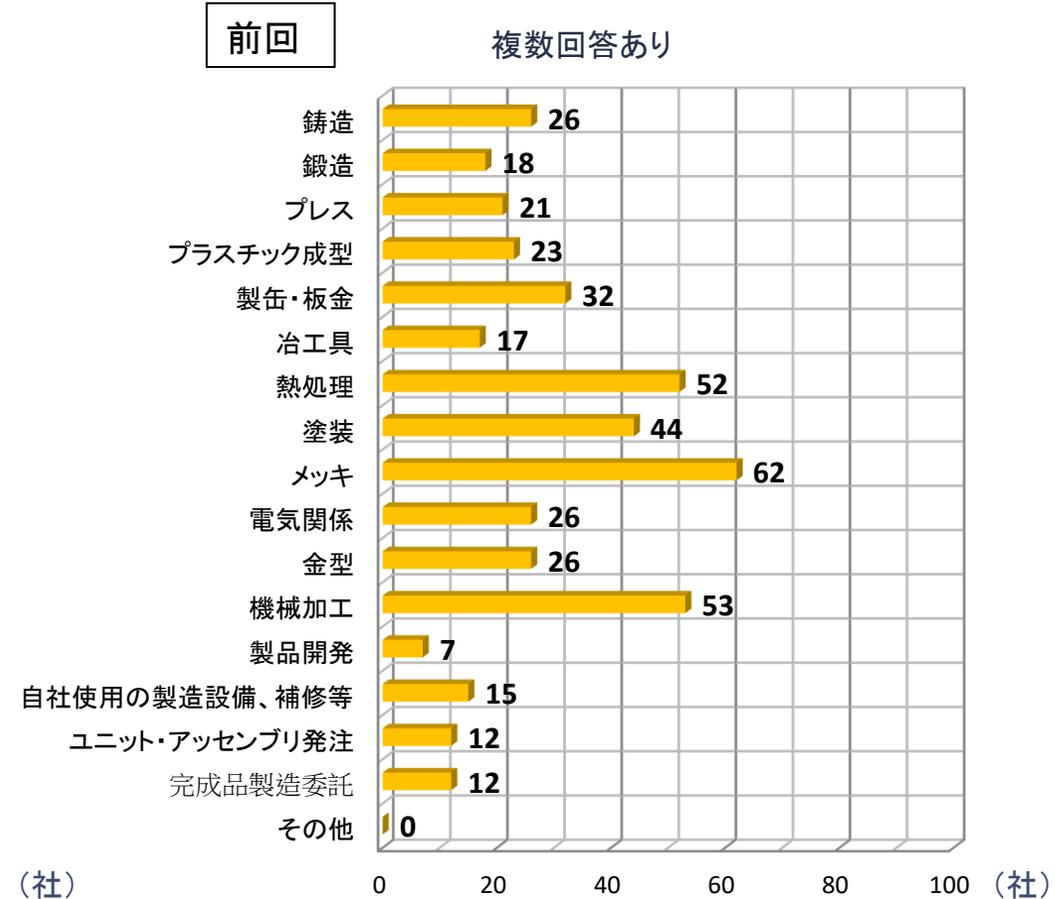
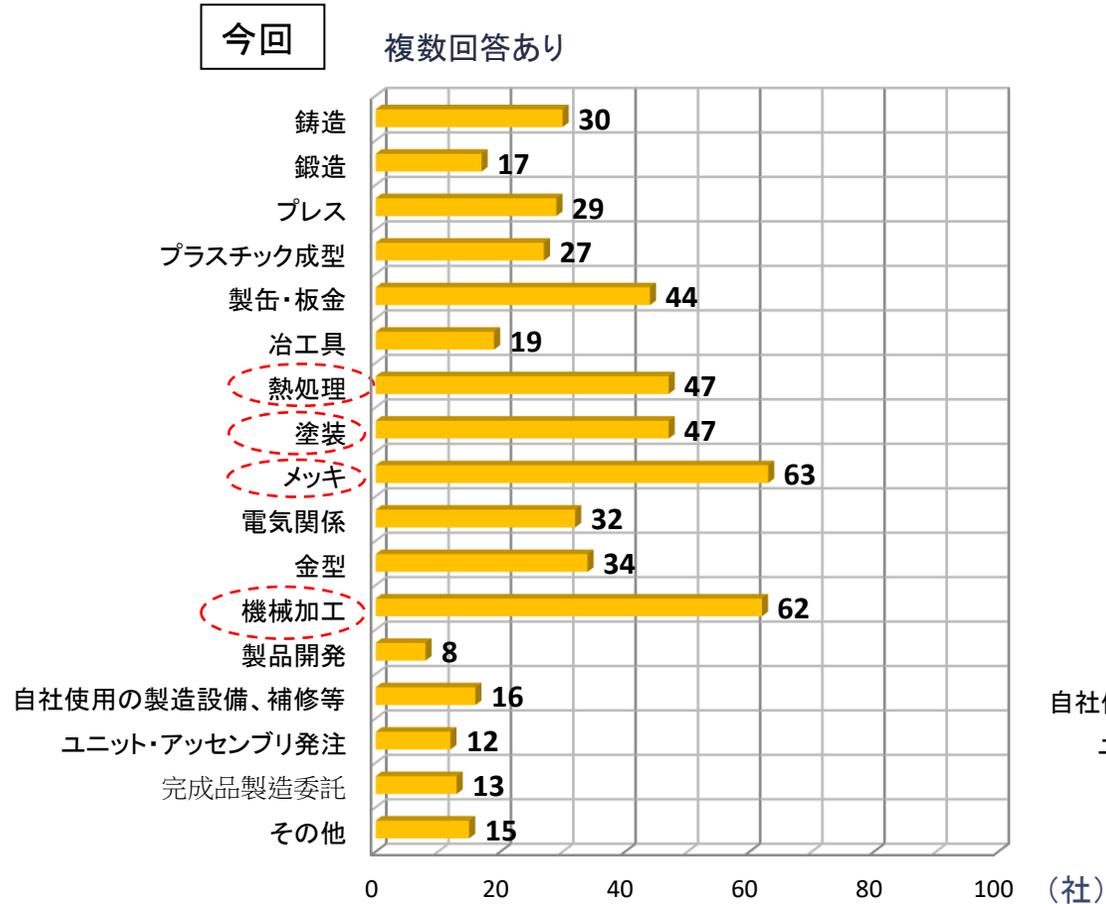
前回



業種	10%以下	11~30%	31~50%	51~70%	71~90%	91%以上	計
プラスチック	4	3	1	0	0	0	8
鉄鋼業	1	0	0	0	0	0	1
非鉄金属	6	2	0	0	0	0	8
金属製造	7	10	3	0	1	0	21
一般機器	13	19	6	3	1	0	42
電気機器	12	6	3	2	2	0	25
輸送用機器	5	7	1	0	0	0	13
精密機器	1	0	1	0	0	0	2
その他	4	2	0	0	0	0	6
合計	53	49	15	5	4	0	126

7 外注内容

外注内容は、「メッキ」が最も多く、次いで「機械加工」、「熱処理」、「塗装」となっている。

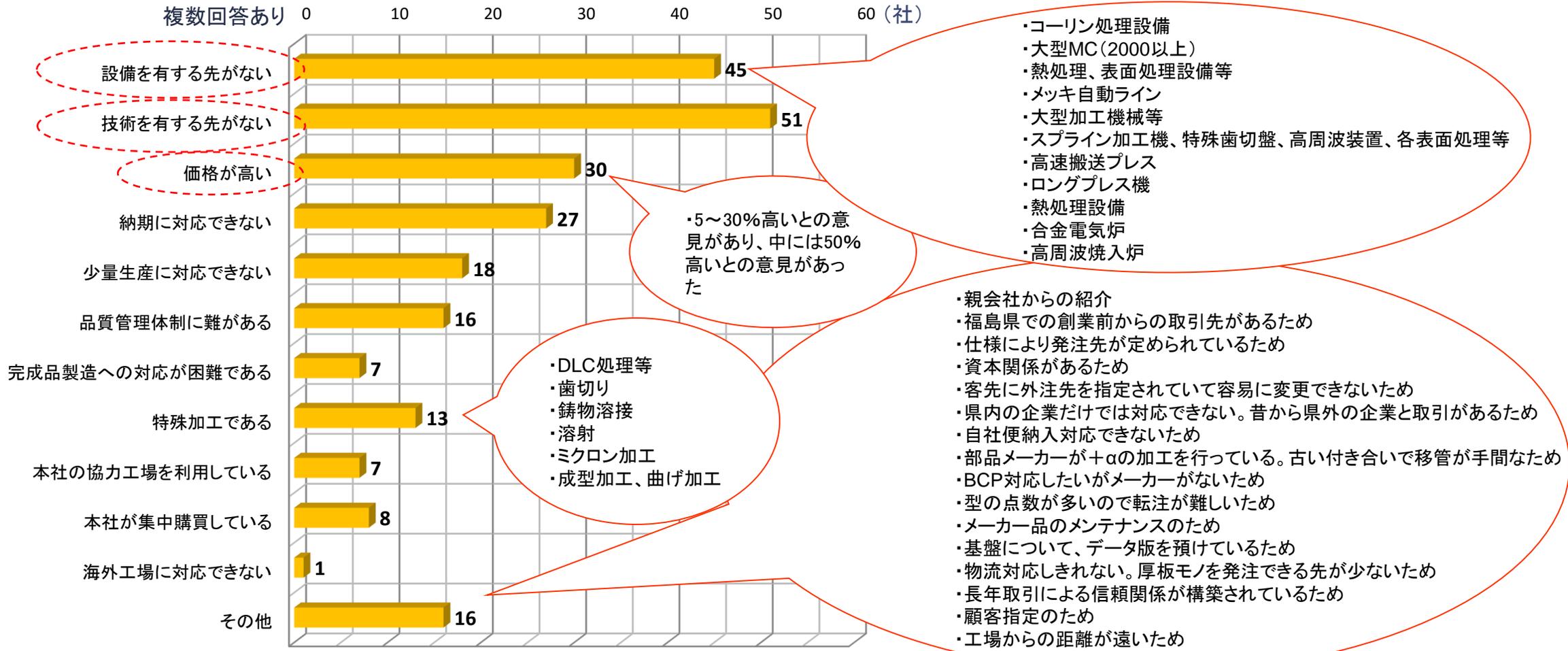


7 外注内容(参考)

業種	鋳造	鍛造	プレス	プラスチック成型	製缶・板金	治工具	熱処理	塗装	メッキ	電気関係	金型	機械加工	製品開発	自社使用の製造設備、補修等	ユニット・アッセンブリ発注	完成品製造委託	その他
プラスチック	0	0	1	5	0	2	0	3	1	1	3	3	0	0	0	0	0
鉄鋼業	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
非鉄金属	3	1	0	0	0	2	2	0	1	0	3	3	0	0	0	2	1
金属製造	5	2	5	3	11	0	10	9	15	3	5	12	0	4	1	0	2
一般機器	11	7	12	8	21	6	20	21	21	10	13	29	3	7	6	5	4
電気機器	7	5	8	9	8	6	7	8	8	16	5	10	4	3	4	5	2
輸送用機器	4	2	2	2	3	3	8	5	8	2	4	4	1	2	0	1	4
精密機器	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	30	17	29	27	44	19	47	47	63	32	34	62	8	16	12	13	15

8 県内企業へ外注できない理由

県内企業へ外注できない理由(県外へ外注している理由)としては、「技術を有する先がない」が最も多く、次いで、「設備を有する先がない」、「価格が高い」となっている。



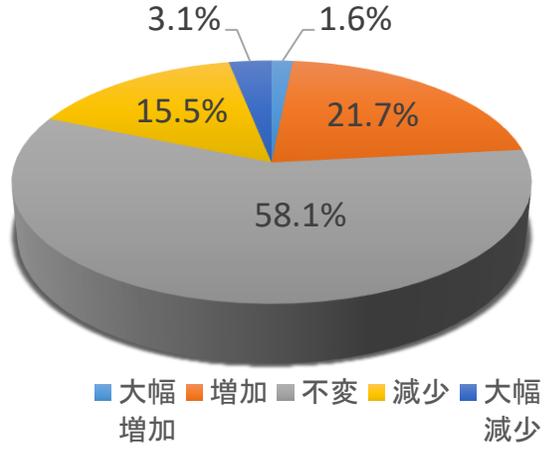
8 参考：県内企業へ外注できない理由（業種別）

業種	設備を有する先がない	技術を有する先がない	価格が高い	納期に対応できない	少量生産に対応できない	品質管理体制に難がある	完成品製造への対応が困難である	特殊加工である	本社の協力工場を利用している	本社が集中購買している	海外工場に対応できない	その他
プラスチック	0	2	0	3	3	1	0	0	0	0	0	0
鉄鋼業	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
非鉄金属	2	4	2	1	1	2	0	0	0	0	0	2
金属製造	8	11	5	5	5	1	2	1	2	1	0	4
一般機器	19	15	15	7	4	6	3	6	0	5	0	5
電気機器	10	11	4	6	1	5	1	4	1	1	0	3
輸送用機器	3	4	2	2	4	0	1	1	4	1	0	2
精密機器	2	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
その他	1	2	1	2	0	0	0	1	0	0	1	0
合計	45	51	30	27	18	16	7	13	7	8	1	17

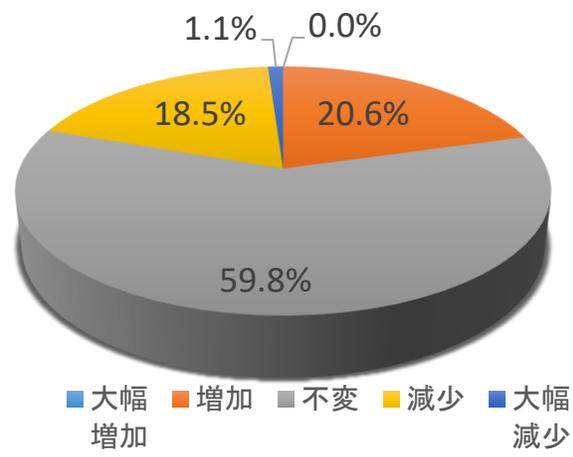
1 今後6ヶ月先の外注の見通し

6ヶ月先の外注(量)の見通しは、「不変(変わらない)」と回答した企業が58.1%と最も多い。

今回



前回

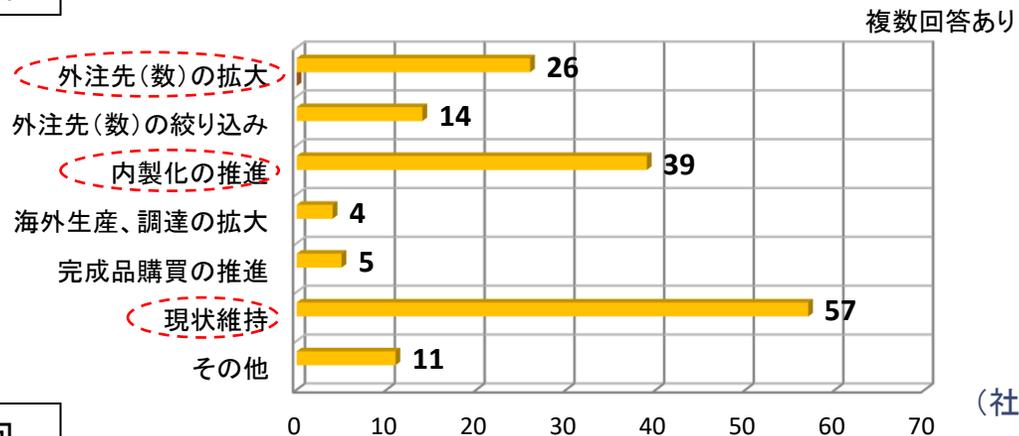


業種	大幅増加	増加	不変	減少	大幅減少	計
プラスチック	0	2	6	0	0	8
鉄鋼業	0	0	1	0	0	1
非鉄金属	0	1	6	1	0	8
金属製造	0	5	14	3	0	22
一般機器	1	9	22	7	2	41
電気機器	1	7	11	7	2	28
輸送用機器	0	3	10	1	0	14
精密機器	0	0	1	1	0	2
その他	0	1	4	0	0	5
合計	2	28	75	20	4	129
割合	1.6%	21.7%	58.1%	15.5%	3.1%	100%

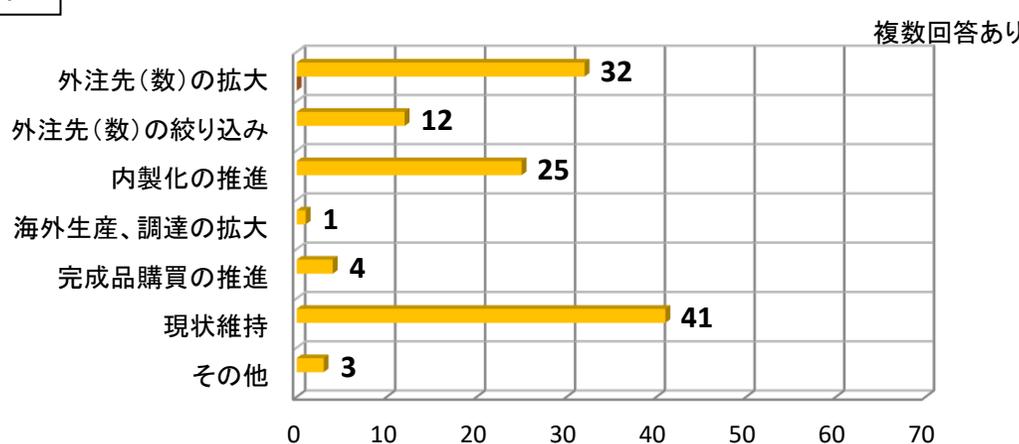
2 今後の外注方針

今後の外注方針は、「現状維持」が最も多く、次いで「内製化の推進」、「外注先(数)の拡大」となっている。

今回



前回

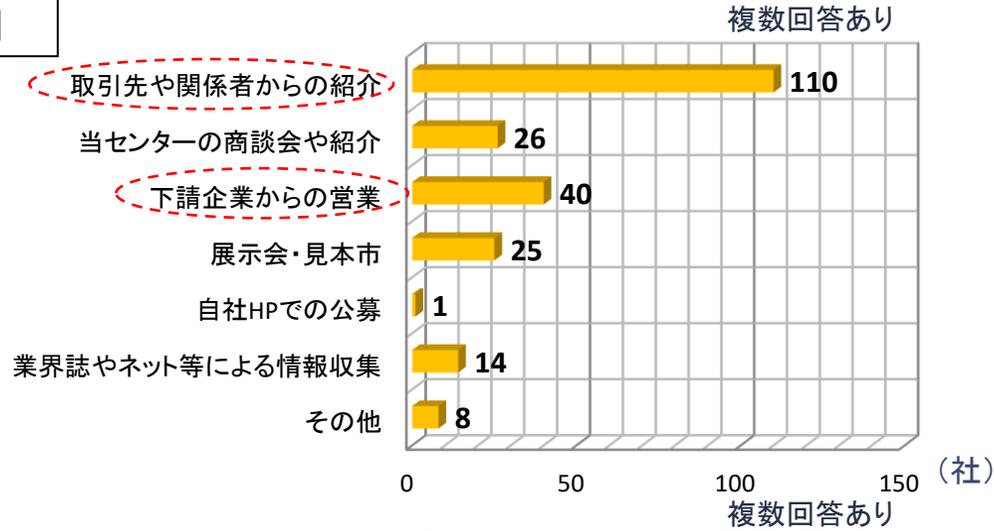


業種	外注先(数)の拡大	外注先(数)の絞り込み	内製化の推進	海外生産、調達の拡大	完成品購買の推進	現状維持	その他
プラスチック	1	1	1	0	1	5	1
鉄鋼業	0	0	0	0	0	1	0
非鉄金属	0	1	2	1	0	4	1
金属製造	5	1	9	0	0	7	1
一般機器	9	3	13	0	1	20	2
電気機器	6	4	6	3	2	14	2
輸送用機器	5	2	6	0	0	4	0
精密機器	0	1	2	0	0	1	0
その他	0	1	0	0	1	1	4
合計	26	14	39	4	5	57	11

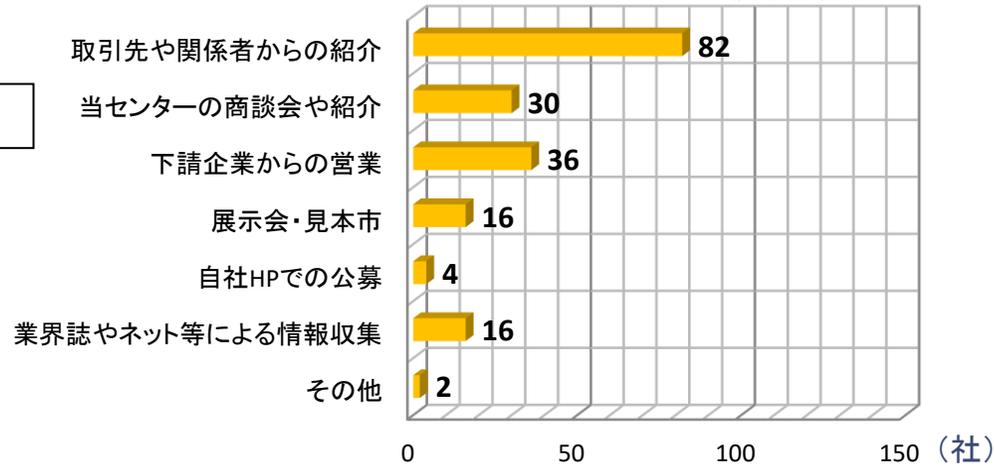
3 外注先を探す手段

外注先を探す手段は、「取引先や関係者からの紹介」が最も多い。
次いで「下請企業からの営業」が多くなっている。

今回



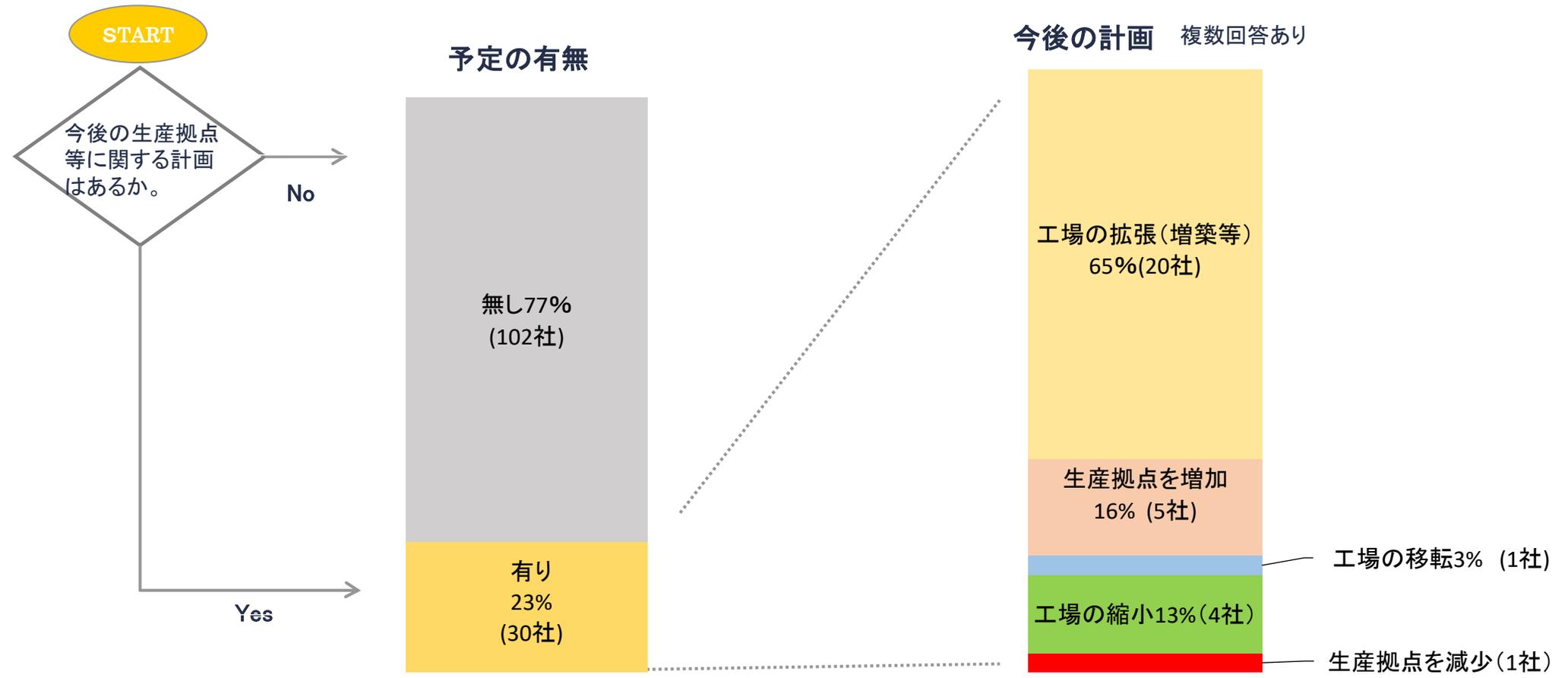
前回



業種	取引先や関係者からの紹介	当センターの商談会や紹介	下請企業からの営業	展示会・見本市	自社HPでの公募	業界誌やネット等による情報収集	その他
プラスチック	7	2	1	1	0	1	0
鉄鋼業	1	0	0	0	0	0	0
非鉄金属	6	0	3	2	0	0	1
金属製造	19	6	7	2	0	5	2
一般機器	36	10	14	12	1	5	2
電気機器	22	5	8	4	0	3	0
輸送用機器	11	2	4	2	0	0	2
精密機器	2	0	1	1	0	0	1
その他	6	1	2	1	0	0	0
合計	110	26	40	25	1	14	8

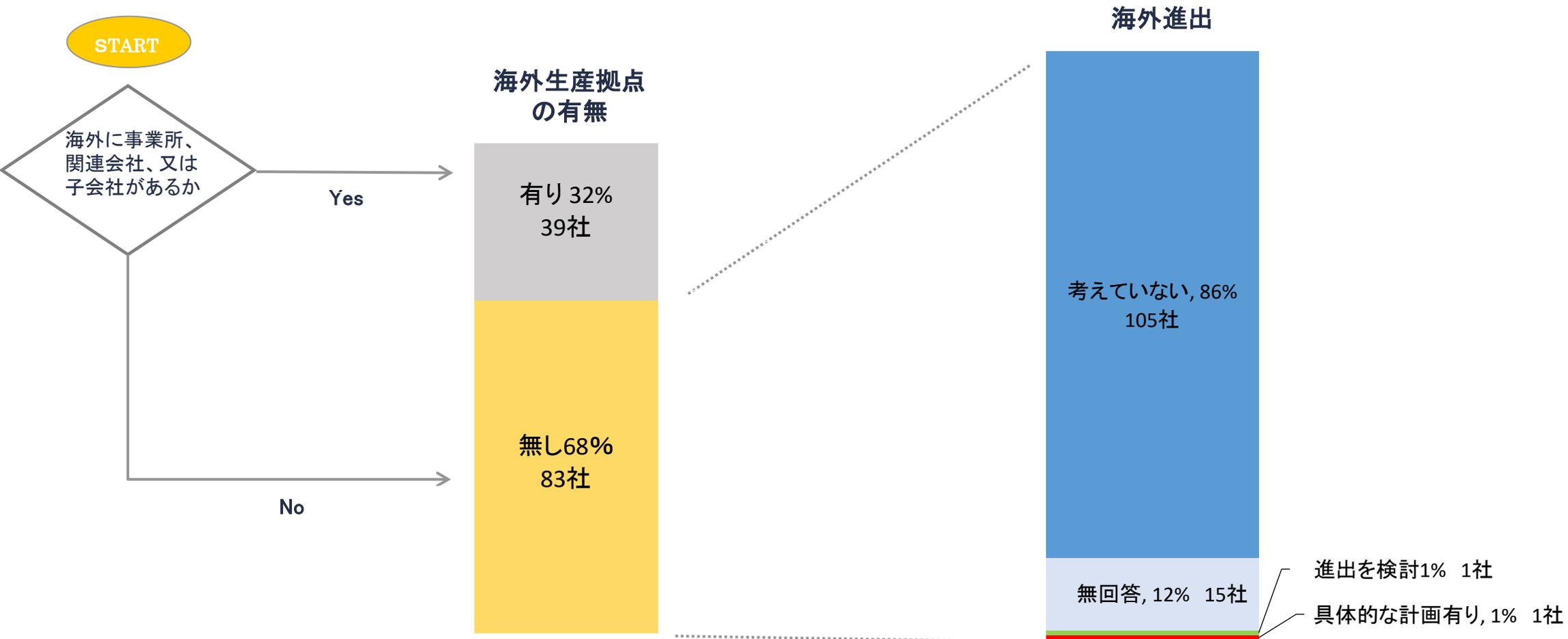
1 今後の予定

生産拠点に関する今後の計画について、「無し(不変)」と回答した企業は77%となっている。一方、「有り」と回答した23%の企業のうち、「工場の拡張」が65%と最も多かった。



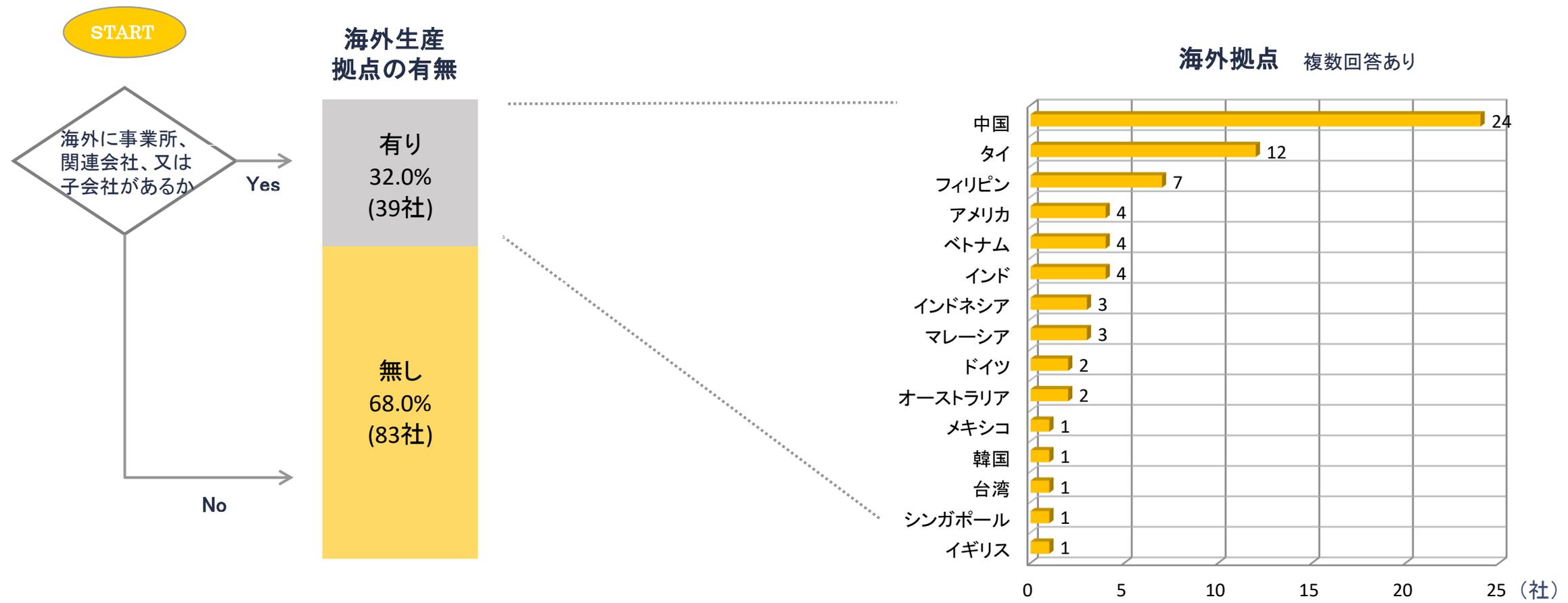
2 海外の事業所等(1/2)

海外に生産拠点等を有していない(無し)と回答したほとんどの企業が、今後の海外進出を考えていないと回答した。



2 海外の事業所等(2/2)

海外に生産拠点等を有していると回答した企業の海外拠点は、以下のとおりとなっている。
回答にあった15の国と地域の中で、アジアは86%を占めている。



まとめ

○発注企業の外注状況について(P7~17)

総生産額は、前回調査より増加した企業の割合が減少し、また、外注額についても増加した企業の割合が減少している。外注先率(金額ベース、企業数ベース)は、依然として県外企業の割合が高い。県内企業に発注できない理由については、「技術不足」・「設備不足」という項目が多数を占めていることから、技術力の向上と設備投資が求められている。

○今後の外注方針について(P18~20)

今後の外注方針については、「現状維持」が最も多いが、「内製化の推進」の増加が大きく、業務の効率化や社内でのノウハウ蓄積の動きが感じられる。また、外注先を探す手段としては、「取引先や関係者からの紹介」が圧倒的に多い。

○その他(P21~22)

生産拠点等に関する今後の計画がある企業は約23%で、そのうち大半は、工場の拡張を予定している。また、約32%が海外拠点を有しており、その多くがアジアに所在している。今後海外進出を検討している企業は少ない。